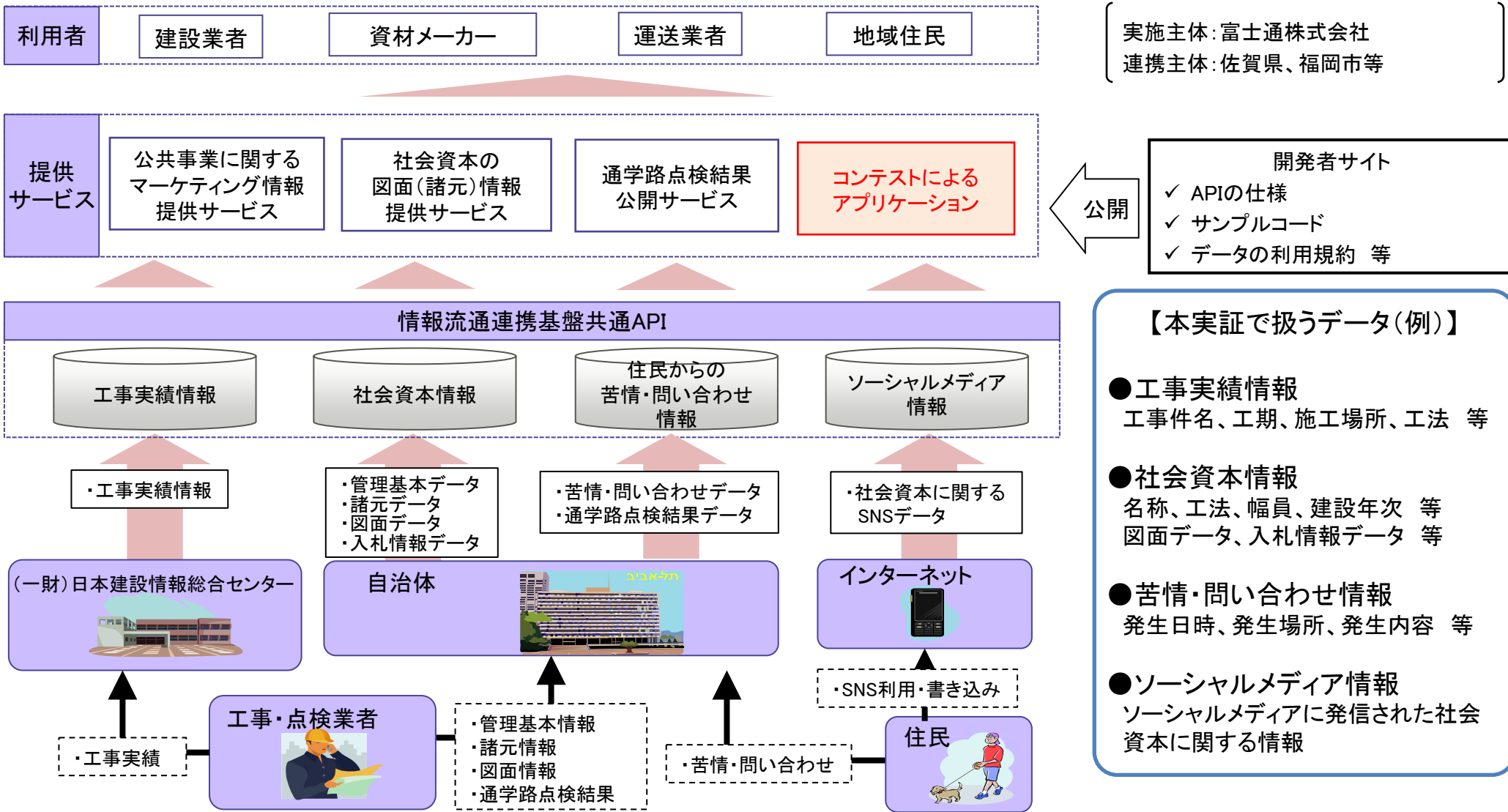


平成25年度オープンデータ実証実験 社会資本実証(概要)

- 自治体等が保有する**社会資本情報等**(道路、橋梁、トンネル等に関する管理情報、工事实績情報、苦情・問い合わせ情報、入札情報等)が**利活用しやすい形式で管理・公開されれば、各分野のデータ同士の組み合わせが可能となり、社会資本に関する新たなサービスや情報の価値の創出が期待される**。これにより、社会資本整備の効率化や、住民の安心安全の向上等に資することが期待される。
- このため、自治体等が保有する**社会資本情報等の流通・連携により、様々なアプリケーション**(公共事業に関するマーケティング情報提供サービス、社会資本の図面(諸元)情報提供サービス等)の**提供が可能になることを実証**する。



- 【本実証で扱うデータ(例)】**
- **工事实績情報**
工事件名、工期、施工場所、工法 等
 - **社会資本情報**
名称、工法、幅員、建設年次 等
図面データ、入札情報データ 等
 - **苦情・問い合わせ情報**
発生日時、発生場所、発生内容 等
 - **ソーシャルメディア情報**
ソーシャルメディアに発信された社会資本に関する情報

平成25年度オープンデータ実証実験 社会資本実証(成果)

- 佐賀県、福岡市等が保有する社会資本情報を用いて、社会資本分野におけるオープンデータ活用の有効性を実証。
- 具体的には、①公共事業マーケティング情報提供サービス、②図面情報提供サービス、③通学路安全情報共有サービスの3つのユースケースで実証。
- 実証の結果、社会資本分野におけるオープンデータ活用により社会資本整備の効率化や、道路利用における利便性の向上、住民の安心安全の向上等に資することが確認できた。一方、情報の新規性確保のため、データ提供側既存システムとの連携機能追加の必要性等の課題が明らかとなった。
- また、社会資本情報のオープンデータ化にあたり、情報保有者である地方公共団体や社会資本情報サービスを提供するクラウド事業者等が留意すべき事項等をまとめたガイドについて検討中(ASP・SaaS・クラウド普及促進協議会と連携)。

①公共事業マーケティング情報提供サービス

- ・社会資本の諸元や入札情報等、建設工事会社等のマーケティングに役立つ情報を提供



諸元や補修履歴を詳細表示

業務所	佐賀土木事務所
路線番号	国道207号
橋梁名称	嘉瀬橋
力名称	橋(3)
所在地	佐賀市嘉瀬川大学駅前
橋梁種別	河川橋
橋長	188 m
幅員数	6
下部工基礎	7
最大支間長	29.7 m
橋高	11.3 m
設計図番	TL-20(531)

竣工年月日	工事番号	項目	仕様
2010/01/20	第0111207-001号	橋上施工	A1~P2
2010/03/25	橋梁補修工	A=2129m2	上流、中流、下流+23橋脚
2010/01/20	第0111207-002号	橋上施工	P2~P4
2010/03/25	橋梁補修工	A=2197m2	上流、中流、下流+23橋脚
2010/01/20	第0111207-003号	橋上施工	P4~A2
2010/05/22	橋梁補修工	A=2130m2	上流、中流、下流+23橋脚
2011/03/04	第0111207-004号	防水工	1号橋
2011/07/21	橋梁工	A=1421m2	護国橋のみ

- ・社会資本の諸元や補修履歴の閲覧が可能となり、建設工事会社等の民間企業によるマーケティングに役立ち、ひいては、社会資本の効率的な維持管理が可能。

②図面情報提供サービス

- ・道路台帳附図や道路幅員等、運送ルートの検討等に役立つ情報を提供



図面や道路幅員などの情報を表示

路線番号	橋名	橋長	幅員	橋脚	橋脚間隔	橋脚形状	橋脚基礎	橋脚基礎径	橋脚基礎深さ	橋脚基礎形状	橋脚基礎位置	橋脚基礎形状	橋脚基礎位置
207号	嘉瀬橋	188m	6m	3	29.7m	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚

- ・道路台帳附図や道路幅員等の情報が閲覧可能となり、運送ルート検討時の判断材料としての活用や新規道路開通時の地図への反映の迅速化など、道路利用における利便性を向上。

③通学路安全情報共有サービス

- ・通学路の点検結果や防犯情報等の安全安心に関する情報を提供



通学路に関する危険情報の投稿

防犯情報の通知



- ・市民間における気づきの共有や防犯情報のスマートフォンへの通知により、安全安心を向上。